

1 令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会胃がん部会 会議録

- 2
3 1 日時:令和4年12月20日(火)午後6時から午後7時まで
4 2 場所:行政庁舎11階 第二会議室(Web ハイブリッド開催)
5 3 出席委員(五十音順, 敬称略):加藤 勝章, 小池 智幸, 田中 直樹, 正宗 淳
6 4 会議録

7
8 (司会)

9 本日はお忙しい中御出席いただきまして誠にありがとうございます。

10 会議に先立ちまして, 皆様をお願いいたします。

11 本審査部会は Web 会議システムを使用しております。

12 Web 会議にて御参加の皆様には, カメラは常時オンにさせていただき, マイクはミュートに
13 設定をお願いいたします。

14 なお, 御発言の際は, マイクのミュートを解除いただき, 御発言願います。

15 本日の協議会は公開とさせていただき, 議事録と資料につきましては後日公開させてい
16 ただきますので, あらかじめ御了承願います。

17 本日の資料につきましては, 事前に郵送にてお送りしたとおりです。

18 また, 委嘱状につきましても, 本来であれば直接お渡しするところですが, Web 同時開
19 催のため事前に送付しておりますので, 御了承願います。

20 委員の任期でございますが, 今期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までと
21 なっております。

22 それでは, ただいまから令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会胃がん部会
23 を開催いたします。

24 開会にあたりまして, 保健福祉部健康推進課長の狩野より御挨拶申し上げます。

25
26 (狩野課長)

27 本日はお忙しい中御出席いただきありがとうございます。

28 昨年度, 新型コロナウイルス感染症の影響により会議の開催を見合わせましたことをお
29 詫び申し上げます。

30 そのような中でも市町村及び検診機関の皆様の御努力によって, 胃がん検診を含むが
31 ん検診は滞りなく実施されております。

32 県といたしましても, がん検診の継続的な受診の重要性を周知啓発し, 引き続き受診率
33 向上に努めて参るため, 本日は2年ぶりに胃がん部会を開催させていただきました。

34 この胃がん部会は, がん検診の実施方法及び精度管理に関する重要事項を審議するた
35 めに設置された生活習慣病の検診管理指導協議会の専門部会でございます。

36 市町村の行う胃がん検診事業の質の維持向上を図り, がんの早期発見に寄与するもの
37 であります。

1 これから御説明いたしますががん検診の調査結果から市町村への指導事項案について、
2 委員の皆様方には忌憚のない御意見を賜りますようお願いいたします。

3
4 (司会)

5 続きまして、本日御出席いただきました委員の皆様を御紹介いたします。

6
7 (委員紹介)

8
9 (司会)

10 次に、次第の3「部会長の選出」に入らせていただきます。

11 条例第5条の規定によりまして、部会長は委員の互選によって定めることとなっております
12 すが、皆様いかがでしょうか。

13 御意見がなければ事務局案を御説明させていただきたいと思いますがよろしいでしょう
14 か。

15 それでは事務局の案としましては、東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野教
16 授 正宗委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

17
18 (委員)

19 異議なし。

20
21 (司会)

22 ありがとうございました。

23 それでは、皆様の御賛同を得られましたので、部会長につきましては、正宗委員にお願
24 いいたします。

25 それでは、正宗部会長から御挨拶をお願いします。

26
27 (正宗部会長)

28 御指名ですので一言だけ御挨拶させていただきます。

29 先ほどありましたように2年ぶりの開催でございます。

30 新型コロナ禍でこれまでのがん検診のあり方の重要性がさらに増している中で、また実
31 際にコロナ禍という特殊な事情の中で、いろんな課題・問題点が少しずつ出てきていという
32 現状かと思えます。

33 委員の先生方におかれましては、ぜひいろいろな忌憚ない御意見をいただければ幸い
34 でございます。

35 どうぞよろしくようお願いいたします。

36
37 (司会)

1 ありがとうございます。

2 それでは条例第 4 条第 1 項の規定によりまして、ここからの進行につきましては正宗部
3 会長をお願いいたします。

4

5 (正宗部会長)

6 それでは早速議事に入ります。

7 最初に(1)説明「宮城県生活習慣病検診管理指導協議会及び部会について」、事務局か
8 ら御説明をお願いいたします。

9

10 (資料1について事務局説明)

11

12 (正宗部会長)

13 はい、ありがとうございます。

14 ただ今の御説明について、御意見・御質問等いかがですか。

15 特にございませんので、(2)の報告に移ります。

16 本日の協議事項に関連する内容ですので、協議に先立ち報告いただきます。

17 「令和4年度胃がん検診精度管理等調査結果について」事務局から御説明をお願いします。

18

19 (資料 2,3,4,5, 6について事務局説明)

20 (がん検診における新型コロナウイルス感染症の影響について事務局説明)

21

22 (正宗部会長)

23 御説明ありがとうございます。

24 資料2から資料6とかなり量が多いので、資料ごとに委員の先生方に御意見・御質問等
25 ないかを確認しながら進めさせていただければと思います。

26 まず資料2が調査の実施要綱ということで、基本は電子メールで県から各市町村に問い
27 合わせるということよろしいですね。

28 続きまして資料3です。

29 下限年齢が多賀城市のように20歳になっているところもございますし、自治体によって
30 まだまだ統一感がないところかもしれません。

31 いかがでしょうか。おそらくこの対象年齢というのは、この後御協議いただく指導事項に
32 もリンクしてくるところかと思いますが。

33

34 (加藤委員)

35 基本的には指針通りエックス線であれば当面のあいだは40歳以上1年に1回が原則で
36 すので、それを守ってもらうよう呼びかけていただく必要があると思います。

37 ただ、やはり長年やってきている住民サービスですので、なかなか切り換えられない事情

1 はあるのかなと思っております。

2 東松島市が19歳から40歳に変えたという事例もありますので、そのようなことをアナウ
3 ンスしていく必要があるのかなと思います。

4 指導事項のところでもう一度お話をさせていただければと思います。

5

6 (正宗部会長)

7 ありがとうございます。他の先生方がいかがですか。

8 確かに下限年齢が上がると住民サービスが悪くなったという印象、どちらかというとな
9 ティブな印象を与えてしまうかもしれませんね。

10 続きまして資料4チェックリストの調査結果を自治体ごとにまとめていただきました。

11 全体としては4ページにあるように、令和4年度ではA評価が10, B評価が24, C評価が
12 1でした。

13 今回、蔵王町が前年、前々年から落ちていますが、制度が変わっているのか、あるいは
14 御担当の方が異動などできちんと把握されていない、もしくは回答方法について理解され
15 ていないということがあるのかもしれませんが。

16

17 (小池委員)

18 問1-2に「対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか」とあって、先ほどの蔵王町も
19 ×にしていますけれども、受診勧奨しないとそもそも検診が始まらないような気がします。

20

21 (正宗部会長)

22 事務局いかがですか。

23

24 (事務局)

25 個別ではなく世帯ごとに郵送して受診勧奨する形ではないかと思えます。

26

27 (小池委員)

28 その中に対象者がどのくらいいますというのも書いてないということですかね。

29 それか解釈を間違っている可能性もあると。

30

31 (正宗部会長)

32 おそらく個人のお名前が入っている受診券は送られているのではないのでしょうか。

33 もしかすると世帯と個人の考え方の違いとか、あとは逆に小池委員が言われたように、
34 回答された方の認識で×にされているのかもしれないですね。

35 ですからこの辺り、特に問1-2-1の「再度の受診勧奨をしましたか」はかなり低くなって
36 いますが、そこを含めてデータの解釈には追加でお聞きしないとなかなか分からないかもし
37 れません。

1 それをすることがどれだけ意味があるかという議論になるかもしれませんが。

2
3 (加藤委員)

4 確かに最初の勧奨の時点で個別かどうかというのは、世帯ごとに受診券を配っているところ
5 ところで市町村の解釈の違いがあるのかなと思います。個別受診勧奨について、申込み時点
6 で対象者全員に個別に、要するに一对一で名前を記したものをお渡ししたり、電話で申し
7 込みを取るといったイメージを抱いていると、そうしたことはやっていないからと言うことで、
8 ×をつけてくることがあると思います。

9 問1-2-1は要するにリコール、未受診者に対する再勧奨だと思えますけれども、これが四
10 角の枠で囲まれているとおりに×をつけているところが54.3%とかなり多い。

11 実際宮城県対がん協会がほとんど県内の全地域のエックス線検診を受託している状況
12 ですが、未受診対策を行っていない地域は実は非常に数が少なくて、ほとんどの地域で未
13 受診対策、要するに受診勧奨して申込みがあったけれどもまだ受けていない人を名簿であ
14 ぶり出して、未受診ですので受けてくださいという御連絡を市町村から差し上げているところ
15 がほとんどです。

16 宮城県内の7市町村ぐらゐは未受診対策を行っていないんですが、それ以外のところは
17 行っているんでこの数字は本来高くなってもいいはずなんです。

18 未受診者を受診者名簿で確認して、その方に受診券もしくは勧奨のお手紙を差し上げる、
19 それは家族の中でも受けた受けないがありますから個別の名前で勧奨の資材を差し上げ
20 ているはずなので、本来は○にして良いはずなんです。これはやはり大きな解釈の違いという
21 か考え方の違いがあるのではないかと思います。

22 このことが一つ問題なのは、未受診対策を行った時のはがきを再勧奨のツールと考えて
23 いない、要するに本来それを通して再勧奨を行うことができるはずなのに、そういった個別
24 再勧奨のツールとしてとらえられていないとなると、せっかく未受診対策を行ってもそこに
25 来ていただける方を上手く誘導できないということもありますので、受診券を送ったり、個
26 別に再勧奨のはがきを送っているケースはきちんと再勧奨のツールとして役立ててくださ
27 いという指導をするべきではないかなと思いました。

28 その辺りを県でもぜひ部会の指導事項として反映させていただければと思います。

29
30 (正宗部会長)

31 ありがとうございます。

32 後ほど御協議いただくときに加藤委員からのお話が盛り込めるかどうか委員の先生方に
33 御検討いただきたいと思います。

34 あとはやはり全体としては解釈とか、あとは御担当の方が理解されているかどうかという
35 ところは、常にあるのかなというふうに思います。

36 次は資料5についていかがですか。

37 先ほどの未把握率などもまたリンクしてくる可能性があります。

1 例えば14ページ、自治体によって少し差があるのかなと思います。

2 資料5はよろしいですか。

3 資料6が実際に指導して、どのように対応されたかです。

4 先ほど話のあった未受診対策ですが、なかなか新型コロナ禍の中、現実的にかなり厳しいのかなと思いますし、実際にコロナ対応がメインの業務になっていたのかなと思います。

6 この辺りはやはり、御担当の方によって解釈とか、指導された時と御回答いただいた時の担当者が同一かどうか分からないですしね。

8

9 (小池委員)

10 前回まではどういう対応をしたか具体的に出していなかったけれど、今回対応状況を反映していただいて、県の指導にちゃんと反応している自治体もあるんですけど、この「特に対応なし」というのはどういうことなのか。

13 せっかくフィードバックしているんだから何とかして欲しいなと思います。

14

15 (正宗部会長)

16 この「対応なし」というのは、対応する必要性がないと判断された可能性とか、あとはコロナでそれどころではなかった可能性、いろんな可能性があるかなと思います。

18 全体としては未受診者云々のことと、対象年齢については「特に対応なし」が目立つようです。

20 他に資料6はよろしいですか。

21 それでは協議に移りたいと思います。

22 本日のこれまでのご報告を踏まえて市町村への指導事項案について協議をしたいと思

24 初めに事務局から御説明をお願いします。

25

26 (資料7について事務局説明)

27

28 (正宗部会長)

29 実は事前に県の方に相談をされたときに、2ページの(3)①胃がん検診事業の留意事項

31 対象年齢については、二つ目の丸のところに位置していたのを、一番上にしていただきました。

33 ただいま指導事項の案が示されましたが皆様いかがでしょうか。

34 例えば課題や対策の方法の挙げ方が適切か、不足がないかなど御確認をお願いします。

35

36 (田中委員)

37 取りまとめと詳細な情報ありがとうございます。

1 一つ最初に確認したかったのですが、画面上で共有していただいた資料には具体的な
2 市町村が記入されていて、事前に配布していただいた紙の資料には市町村が記入されて
3 いなかったんですけど、実際はどちらを配布されるのでしょうか。

4
5 (事務局)

6 追加で市町村名を入れたものをお渡しする予定です。

7
8 (田中委員)

9 すごく強いメッセージが伝わるのでいいなと思って拝見していました。

10
11 (小池委員)

12 市町村ごとに個別に出すわけではないですか。

13
14 (事務局)

15 はい。

16
17 (正宗部会長)

18 指導対象の自治体名が明らかになることで、他の自治体の意識向上につながるかもしれ
19 ません。

20 できれば各市町村に送るときに、括弧で囲むなど、その自治体が該当していることが分
21 かるようにしていただけるといいかと思います。

22 他にいかがでしょうか。

23
24 (加藤委員)

25 まず(1)の5がん共通の受診率向上等にあるがん検診受診率70%の目標について、国
26 民生活基礎調査だと50%を超えて60%弱だったと思います。

27 ただ、宮城県で独自にやられているアンケート調査がありますよね。

28 あの最新データは、何年度で、どれくらいになっていたかというのを資料としてお示しい
29 ただければと思っていたんですけども。

30 おそらく、70%、どうなんでしょうか、やはり下がっているのでしょうか。

31
32 (事務局)

33 県の調査につきましては県民健康栄養調査になりますが、最新値が平成28年のもので、
34 ちょうど今年度の調査が終わりましたら結果が出てくると思います。

35
36 (加藤委員)

37 そのうち見せていただければと思います。

1 それから(1)の3点目, 今回追加になっている赤文字の「非初回受診者に比べて～」とい
2 うところ, 正宗部会長, 読んでみて何となく違和感がありませんか。

3
4 (正宗部会長)

5 具体的にどのように直したらよいかご意見ありますか。

6
7 (加藤委員)

8 初回受診者の精検該当率・がん発見率が非初回受診者よりも高いことを踏まえて, 初回
9 の未受診者の方にさらに強く勧奨しましょうというニュアンスで取ればいいんでしょうか。

10
11 (正宗部会長)

12 この初回受診者というのは, たしか3年間受けていない方でしたかね。

13 親協議会で確か2年か3年前に御指摘いただいたような記憶もあるのですが, 検診をし
14 ばらく受けていない方の精検該当率・がん発見率が高いので, そこにフォーカスを当てた
15 方がいいのではというお話がありました。

16 変えた方がよろしいですか。

17
18 (加藤委員)

19 今正宗部会長がおっしゃったニュアンスがもうちょっと通じるようにした方が。

20
21 (田中委員)

22 よろしいですか, 途中からすみません。

23 私は非初回受診者という言葉にあまりなじみがないのですが, 冒頭のところを初回受診
24 者から始めた方がずっと入ってくるように思いました。いかがでしょうか。

25
26 (正宗部会長)

27 たとえば「初回受診者の精密検査該当率及びがん発見率が, 非初回受診者に比べて高
28 い傾向」とした方がよいでしょうか。

29
30 (田中委員)

31 そうですね。一つの文章の中に非初回受診者と初回受診者と未受診者といろいろ出てく
32 るので。

33
34 (正宗部会長)

35 逆に「非初回受診者に比べ」は, ない方がよいですか。

36
37 (田中委員)

1 ない方が分かりやすいかと思ったんですが、検診の業界で一般的に使う言葉なのかどう
2 かちょっと認識がないので。

3
4 (正宗部会長)

5 加藤先生、初回受診者だけにしてはまずいでしょうか。

6
7 (加藤委員)

8 いえ、そちらの方がすっきりする印象はありました。

9 初回、非初回ともよく使うんですけど、ただ、あえて比べて差をつける必要はないので、
10 初回受診者ががん発見率とか高いので、特に初回も含めて未受診者へ受診勧奨しましょう
11 というメッセージになると思いますので、非初回は抜いた方が分かりやすいような気がしま
12 す。

13
14 (田中委員)

15 私は賛成です。

16
17 (小池委員)

18 私もそう思います。

19
20 (正宗部会長)

21 それでは、とりあえず胃がんはこのようにして、他のがん部会案との整合性を事務局の
22 ほうで確認してください。

23
24 (事務局)

25 はい。

26
27 (加藤委員)

28 あともう1点、胃がんの個別の指導事項の中で、最初の対象年齢を指針通り守りましょ
29 うというメッセージはいいと思います。

30 それから市町村を具体的に上げることもいいと思いますが、この赤文字で直されたところ
31 の「利益・不利益の説明を確実に言い、受診者の同意を得て行うこと」と言った場合、「同
32 意を得る」というと、ICを取るということですか。

33 個別に署名をもらって同意を取るイメージでしょうか。

34
35 (事務局)

36 このためだけに署名をもらうというよりは、きっちり説明していただいた上で受診を望ま
37 れることを分かるようにするというイメージでした。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37

(正宗部会長)

言葉として「同意」というのちょっと強い表現になりますので、たとえば「了承」とかの表現が良いかもしれません。

(加藤委員)

いいと思います。「説明を確実にいき、受診者が十分理解した上で行うこと」とかですね。

(正宗部会長)

理解という表現でよろしいでしょうか。

(加藤委員)

了承とかそういった意味合いでいいかなど。

受診者同意という同意書とかテクニカルタームに近いような言い回しだったので。

(正宗部会長)

ありがとうございます。

①の最初の項目は、「対象年齢外(40歳未満)」にした方がよいですね。

(加藤委員)

そうですね。

(小池委員)

一つ確認ですけど、「不利益が利益を上回る」という文章は、対策型検診だから全体として見るとそれは当然そうなんですけど、一人一人だと利益が上回る人もいるかとは思ってますけど、そこまではどうでしょうか加藤先生。

(加藤委員)

利益・不利益というのは個別には測定できないので、検診の場合は対象集団に対して利益・不利益と言っていることを暗黙の了解と考えていただければいいと思います。

当然個別に若い方でスキルスなんかもないわけではないので。

(小池委員)

それを住民サービスとしてやっているという意味もある。

(加藤委員)

そういったことで40歳未満にも検診を行っている地域はまだあるんですけども、対策

1 型の場合は個別の利益・不利益は、なかなか評価がしにくいですから、やはり集団に対して
2 という意味でよいと思います。

3
4 (小池委員)

5 市町村への指導文書に入っても違和感はないと考えていいですか。

6
7 (加藤委員)

8 これはよろしいのではないのでしょうか。

9 当然40歳未満は不利益が利益を上回ることはなるので。

10 40歳未満の集団として見た場合ですけど。

11
12 (小池委員)

13 ありがとうございます。

14
15 (正宗部会長)

16 この「なお、」の後も「40歳未満の者に対して」ですね。

17 そうすると、メッセージが強くなって、趣旨を分かっていた可能性はあるのではな
18 いでしょうか。

19
20 (加藤委員)

21 対策型検診で指針通り実施することを言うていくためには、具体的に40歳未満というメ
22 ッセージはあっていいかなと思います。

23
24 (正宗部会長)

25 ありがとうございます。

26 その他いかがでしょうか。

27 先ほどコロナ禍でがん検診の受診率が下がっているということ、これは胃がんだけの話
28 ではないので、ここでの議論にはならないマターかもしれませんが、新型コロナ禍で検診受
29 診率が低下して3年ぐらいになるので、指導事項の中にあってもいいかなと思うのですが、
30 加藤先生いかがでしょうか。

31
32 (加藤委員)

33 今回県の方で示されたデータは21年度までですが、実際22年度になっても全国的に見
34 て胃がん検診は回復が遅れていて、全国がん登録のデータを見ますと早期がんの発見率
35 もやはり下がっているということが言われておりますので、やはりコロナ禍にあっても胃が
36 ん検診はまだまだ重要で、不要不急ではないというメッセージを出していただく必要あるか
37 なと思います。

1
2 (正宗部会長)
3 どこかに入れた方がよいですか。
4
5 (加藤委員)
6 入れていただくと、より強いメッセージになるかなと思います。
7
8 (正宗部会長)
9 仮に入れるとしたらどこに入れましょうか。
10
11 (加藤委員)
12 留意事項のところでもいいような気もしますけど。
13
14 (正宗部会長)
15 事務局さん、いろんな考えがあると思うんですが、入れ込むことは可能ですか。
16
17 (事務局)
18 二つございまして、一つは現状の中にそのような状況であるということを入れる。
19 もう一つは指導事項の中でも共通の(1)がん検診の受診率向上の最初の項目がまさしくがん検診受診率全体についての話ですので、そこに「コロナ禍の状況ではあるが・・・、」と
20 いうことを入れる。
21 この二つが考えられるかと思います。
22
23
24 (正宗部会長)
25 指導事項に入れ込むには背景となるデータ提示が必要かと思いますが。
26
27 (加藤委員)
28 現状と課題の1の検診受診率のところ、令和3年度の都道府県の数値と全国比較にな
29 ってますけど、ここにコロナ前のデータも入れ込んだらいかがでしょうか。
30 コロナ前と比較して何ポイント下がってるというような。
31
32 (正宗部会長)
33 この辺は差し支えないですね。
34 そして、具体的にその点を入れ込んだ形での案を御提示いただくことになると思います。
35 その方向で御検討お願いします。
36
37 (加藤委員)

1 受診率向上のところにも、一言分かりやすいように。
2
3 (正宗部会長)
4 他によろしいでしょうか。
5 活発な御意見、ありがとうございました。
6 以上で協議事項は終了したいと思います。
7 その他、事務局から何かございますか。
8 なければ本日予定しておりました議事を終了いたします。
9 円滑な運営に御協力ありがとうございました。
10 では進行を事務局に戻します。
11
12 (司会)
13 正宗部会長、議事進行いただき、ありがとうございました。
14 委員の皆様には御多忙の中、長時間にわたり御審議いただきまして、ありがとうございました。
15
16 本日御審議いただきました内容に関しては、3月に開催予定の生活習慣病検診管理指
17 導協議会で正宗部会長より御報告をいただき、さらに、他の各部会で御審議いただいた内
18 容と合わせて指導事項としてとりまとめます。その後、各市町村及び検診団体等に通知す
19 ることとなります。
20 なお、本日の内容は会議録として委員の皆様へ送付いたしますので、内容の確認をお願い
21 いたします。
22 それでは、以上をもちまして、令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会 胃が
23 ん部会を終了いたします。
24 本日はありがとうございました。